

第 64 回(令和 5 年度)刈谷市長杯サッカー大会要項

1. 出場資格

刈谷市サッカー連盟に所属するチームで下記項目に該当するチーム

- | | | | |
|----------------------|----------------------------|----------|---------|
| (1) 東海社会人リーグ (3 チーム) | ・ FC 刈谷 | ・ wyvern | ・ AS 刈谷 |
| (2) 愛知県リーグ (3 チーム) | ・ 豊田自動織機 | ・ トヨタ車体 | ・ JTEKT |
| (3) 西三河リーグ (4 チーム) | ・ DENSO、AS 刈谷 NEXT、FC Link | | |
| (4) 大学リーグ (1 チーム) | ・ 愛知教育大学 | | |
| (5) K リーグ (2 チーム) | ・ FC ブルックス、F. C. ELNEST | | |

2. 競技規則及び運営留意事項

◇ルールは、試合当日の日本サッカー協会競技規則による。

◇試合時間、ラウンド 1 は 80 分(40-10-40)

ラウンド 2 は 90 分(45-15-45)とする。

同点の場合は PK 戦(選手 5 人による。5 人目以降はサドンデス)を行い、勝敗を決する。

但し、決勝は 10 分ハーフの延長戦を行い、勝敗の決しない場合 PK 戦を行う。

◇大会登録選手名簿(人数制限なし)を大会初日一週間前までに大会本部へ所定の用紙にて提出する。

各試合の出場登録選手は 25 名以内とし、試合中の交代人数は 7 名までとする。

(試合開始 30 分前までに登録選手名簿(4 枚)を刈谷市サッカー連盟係員<本部>に提出すること)

※交代要員とスタッフ 6 名(どちらも最大数)がベンチ入りできる。

試合中の交代は各チーム最大 3 回とする。ハーフタイム時の交代は交代回数に含まない。

延長戦において、その直前の 90 分間の交代人数および交代回数と合わせて、最大 8 名かつ合計 4 回(ただしハーフタイム、

延長戦開始前および延長戦のハーフタイムを除く)までの選手交代を行うことができる。

◇退場した選手(レッドカード及びイエローカード 2 枚)は、次の試合(1 試合)に出場することができない。

なお、イエローカードが大会中に累積 2 枚に達した選手は、次の試合(1 試合)に出場することができない。

◇ユニホーム・パンツ・ストッキングは、各チーム統一することとし、不揃いの選手は出場できない。

ユニホームの色については、組み合わせ表の若番(対戦カードの左のチーム)をホームとするので、ユニホームの色が重複しないようにすること。

なお、チーム間でユニホームの色を調整する場合は、ホーム・アウェイにこだわらない。

※各チームは、1st ユニホーム、2nd ユニホームを試合毎に用意する事。

ソックスの上にテープやバンデージを巻く、あるいは、アンクルサポーター等を着用する場合、そのテープ等の色はソックスの色と同系色とする。

※カットソックス着用時はアンダーソックスは同系色とし、つなぎ目部分は同系色のテープやバンテージで巻くこと。

◇審判について

ラウンド 1 は、主審・副審はチーム帯同とする。上位等級者が基本的に主審を行い、他の審判担当者にて副審及び 4 審(兼本部)を行う。

ラウンド 1 決勝のみ 3 人(主審・副審 刈谷市サッカー連盟派遣)で行う。

ラウンド2は、主審・副審は、刈谷市サッカー連盟が派遣する。

ラウンド2 決勝のみ4人（主審・副審・第4審判 刈谷市サッカー連盟派遣）で行う。

◇前後半に各1回以上、最大2回までの引水時間を取るようにする。

◇会場の準備は、第1試合を行う両チームで行う。（試合開始45分前までには準備を完了する。）

◇会場の片付けは、最終試合の両チームで行う。

◇試合球を各チーム2個提供する。

◇試合は雨天決行とする。但し、警報等が発令され中止する場合は刈谷市サッカー連盟より連絡する。

◇試合中の事故等については刈谷市サッカー連盟では責任を負いかねますので、試合に出場する選手は、必ずスポーツ傷害保険等に加入していること。

◇有観客にて大会を実施する。

◇試合終了後、試合結果を大会責任者（浜島和孝）に速やかに提出する。